

事業所名： グループホーム むろみ

作成日： 平成30年7月19日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	特に無し	地域との関係を、今後もっと良好に築いていく為に、認知症サポーター養成講座を開催し、地域への認知症啓蒙活動を、更に活発に進めていきたい。	今年の10月に小田部地区にグループホームと有料老人ホームを開設する予定であり、小田部地区の民生委員の方などに声を掛けさせていただき、認知症サポーター養成講座を開催していく予定。更に室見校区の民生委員の方にも声を掛けさせていただき、2回目の講座を開催する予定です。	1 か月	7/15に小田部公民館にて、小田部校区の住民の方々を対象とした、認知症サポーター養成講座を開催する予定です。
2	9	特に無し	外部研修への積極的な参加。	福岡県から届く研修案内を、職員に開示し興味のある研修に参加してもらったり、職員個人が興味のある研修を探し、参加している。また、研修内容を管理者で確認し、職員個人のスキルアップに必要と思われる研修に関しては、職員個人に提示し、積極的に参加していく予定である。	2 か月	福岡県介護職員向上研修へ3名の職員が申込しており、その他の外部研修に関しても、職員個人より相談を受けながら、積極的に参加していく予定である。
3	4	特に無し	行政職員の運営推進会議への参加が、ここ数年はない為、関係を深めていく、きっかけづくりとして運営推進会議の案内と一緒に、議事録の送付も行っていく。	H30.5月に行われた、運営推進会議の議事録と7月に開催する運営推進会議の案内を市町村へ郵送している。	2 か月	現在、市町村より7月の運営推進会議への参加の有無の返答はない。前日までに返事がなければ、電話にて確認行う予定。
4	10	特に無し	毎年2月と8月には外部講師による出前講座にて、高齢者の人権擁護に関する研修を行っていきたい。	社会福祉協議会や人権関連団体より、研修の資料請求するなどし、今後の社内研修で活かせるよう取り組んでいる。8月には人権関連団体による、人権擁護の出前研修を開催する予定。	2 か月	8月に開催する、人権擁護の出前研修の日程調整を行っている。
5	3	現在、運営推進会議を奇数月の第5金曜日に開催しており、平日ではお仕事の関係でご家族の参加は難しく、土日での開催をご家族に提案させていただき、殆どのご家族より土日は私用があり、参加が難しい状態である。	毎年1回は、家族会(食事会)と運営推進会議を抱き合わせて開催して行きたい。	ご家族へ家族会(食事会)について説明行う。同じ施設に入所している家族同士の交流や情報交換をする場を、毎年1回は開催していきたい事をお伝えし、ご家族より意見を頂き開催に繋がるよう取り組んでいる。	12 か月	現在、聞き取り調査中

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )